

指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 7 年度	番号	1
施設名称	福祉まちづくりセンター	所管課	福祉相談課
指定管理者名	社会福祉法人伊那市社会福祉協議会	施設区分	社会福祉施設
指定期間	R8.4.1 ~ R13.3.31	施設設置条例	伊那市福祉まちづくりセンター条例
実施事業概要	施設の管理運営及び設備の維持管理		

【事業収支】

市 決 算 額		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
歳 入						
歳 出		12,591	14,258	13,985	15,533	15,585
実 支 出 額		12,591	14,258	13,985	15,533	15,585
指 定 管 理 者 収 支		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
収入	指定管理料	12,591	14,258	13,985	15,533	15,585
	利用料等	2,915	3,737	3,802	3,499	3,571
	計(A)	15,506	17,995	17,787	19,032	19,156
支出	人件費	5,378	7,025	6,500	7,362	7,400
	事業費	8,259	8,754	8,804	9,155	9,121
	事務費	1,472	1,713	2,063	2,078	2,173
	計(B)	15,109	17,492	17,367	18,595	18,694
差引収支額(A)－(B)		397	503	420	437	462

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
	利用者数	12,563	17,187	20,705	20,355	20,621
	自主事業集客数					
	(特記事項)	令和2年度以降の新型コロナウイルス感染症対策が緩和され利用者数が回復した。				

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント		指定 管理者	所管課
職員配置		4	5
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか			
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか			
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか			
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか			
経理の方法、管理運営の安定性		4	4
・施設運営のための経営方針は適切か			
・管理運営に係る収支の内容は適切か			
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か			
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか			
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか			
・団体の経営状況は安定しているか			
施設管理		4	3
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか			
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか			
・備品の管理は適切に行われたか			
・必要な修繕が行われているか			
<評価の理由> (指定管理者)			
来所者の安全環境の確保を図るため、敷地及び建物の整備、昇降機、自動開閉扉、電気工作物、消防設備等の保守点検を実施した。また、メンタルヘルス研修会、ハラスメント防止研修会等を実施し、職員の意識や能力の向上に努めた。			
<評価の理由> (施設所管課)			
・専門性を備えた職員配置を行っており、福祉活動の拠点としての役割を果たしている。			
・保守点検、清掃、警備など、必要な施設管理は問題なく行っている。			

2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
利用者サービス、事業内容	4	3
・サービス向上のための取り組みは適切か		
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか		
・利用者の満足度を得られているか		
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か		
・利用者とのトラブルは発生していないか		
・利用促進の取り組みは適切か		
・利用者の平等な利用の確保がされているか		
・使用許可や減免等の手続きが適切か		
・事業内容等に偏りはないか		
・自主事業の内容は適正か		
危機管理	4	4
・危機管理マニュアルなどが整備されているか		
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか		
・安全管理・安全対策は適切か		
・防犯・防災の対策、体制は適切か		
・事故発生時や非常時の対応は適切か		
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか		
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか		
地域連携	4	4
・地域の声を聞く体制は適切か		
・地域に貢献できる運営がされたか		
・他施設との連携が行われたか		
・地域雇用への配慮が行われたか		
＜評価の理由＞（指定管理者）		
・高齢者や障害者等の絵画等作品の発表の場としての展示スペースの確保、適切な車椅子の設置、夏季のクールスポットとしての施設開放、避難訓練（地震、火災、休日・夜間、聴覚障害者向け光警報装置確認）の実施等、地域福祉の拠点としての役割を意識した運営に努めた。		
・夜間火災想定避難訓練を行うなど危機管理対策に努めている。		
・地域の要望等を聴く中で、地域貢献に寄与した運営に努めている。		

3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定 管理者	4	
所管課	3.8	

- 5 極めて良好に実施されている。
 4 適正に実施されている。
 3 概ね適正に実施されている。
 2 一部改善が必要である。
 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 7 年度	番号	2.3
施設名称	伊那市高遠町老人福祉センター	所管課	高遠市民福祉課
指定管理者名	一般財団法人伊那市振興公社	施設区分	社会福祉施設
指定期間	R4.4.1 ~ R9.3.31	施設設置条例	伊那市老人福祉センター等条例
実施事業概要	生きがいセンター含む		

【事業収支】

市 決 算 額		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
歳 入		0	0	0	0	0
歳 出		2,076	2,123	2,242	2,243	3,059
実 支 出 額		2,076	2,123	2,242	2,243	3,059
指 定 管 理 者 収 支		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
収入	指定管理料	2,076	2,123	2,242	2,243	3,059
	利用料等	48	54	71	65	61
	計(A)	2,124	2,177	2,313	2,088	3,120
支出	人件費	0	0	0	0	0
	事業費	2,124	2,177	2,313	2,088	3,120
	事務費		0	0	0	0
	計(B)	2,124	2,177	2,313	2,088	3,120
差引収支額(A)－(B)		0	0	0	0	0

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
	利用者数	2,237	2,642	3,642	4,919	4,951
	自主事業集客数					
	(特記事項)					

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
職員配置	3	3
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
経理の方法、管理運営の安定性	3	3
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
施設管理	3	3
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<評価の理由>（指定管理者）		
常駐の管理人がいないため、問題等が発生した場合、早急の対応ができない。		
<評価の理由>（施設所管課）		
常駐の管理人はいないが、職員による定期的に施設管理は実施されている。		

2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント		指定 管理者	所管課
利用者サービス、事業内容		3	3
・サービス向上のための取り組みは適切か			
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか			
・利用者の満足度を得られているか			
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か			
・利用者とのトラブルは発生していないか			
・利用促進の取り組みは適切か			
・利用者の平等な利用の確保がされているか			
・使用許可や減免等の手続きが適切か			
・事業内容等に偏りはないか			
・自主事業の内容は適正か			
危機管理		3	3
・危機管理マニュアルなどが整備されているか			
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか			
・安全管理・安全対策は適切か			
・防犯・防災の対策、体制は適切か			
・事故発生時や非常時の対応は適切か			
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか			
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか			
地域連携		3	3
・地域の声を聞く体制は適切か			
・地域に貢献できる運営がされたか			
・他施設との連携が行われたか			
・地域雇用への配慮が行われたか			
＜評価の理由＞（指定管理者）			
管理人不在の施設のため、トラブル等が発生した場合の対応が遅れてしまう。			
＜評価の理由＞（施設所管課）			
常駐の管理人はいないが、連絡体制などは確立されているので、概ね運営上問題なく管理できてい			

3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定 管理者	3	
所管 課	3	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 7 年度	番号	4
施設名称	長谷デイサービスセンター	所管課	社会福祉課
指定管理者名	社会福祉法人伊那市社会福祉協議会	施設区分	社会福祉施設
指定期間	R8.4.1 ~ R11.3.31	施設設置条例	伊那市デイサービスセンター条例
実施事業概要			

【事業収支】

市 決 算 額		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
歳 入						
歳 出						
実 支 出 額		0	0	0	0	0
指 定 管 理 者 収 支		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
収入	指定管理料					
	利用料等	39,931	40,207	34,592	29,951	30,160
	計(A)	39,931	40,207	34,592	29,951	30,160
支出	人件費	27,790	30,760	28,368	26,312	27,369
	事業費	4,925	5,571	5,337	4,989	5,168
	事務費	8,083	8,246	7,551	5,561	5,725
	計(B)	40,798	44,577	41,256	36,862	38,262
差引収支額(A)－(B)		-867	-4,370	-6,664	-6,911	-8,102

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
	利用者数	3,664	3,477	3,153	2,701	2,636
	自主事業集客数					
	(特記事項)	年々利用者数が減少するとともに、利用者の平均介護度が軽度化している。				

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
職員配置	5	5
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
経理の方法、管理運営の安定性	4	4
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
施設管理	4	4
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
＜評価の理由＞（指定管理者）		
・特浴（寝浴）の修繕を伊那市により実施。トイレの水漏れやボイラーの修繕を行った。		
・利用者確保、職員数の減等支出削減に取り組んだが、810万円余の赤字となった。		
＜評価の理由＞（施設所管課）		
・施設管理において、必要な修繕、維持管理が実施されている。		

2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
利用者サービス、事業内容	5	5
・サービス向上のための取り組みは適切か		
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか		
・利用者の満足度を得られているか		
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か		
・利用者とのトラブルは発生していないか		
・利用促進の取り組みは適切か		
・利用者の平等な利用の確保がされているか		
・使用許可や減免等の手続きが適切か		
・事業内容等に偏りはないか		
・自主事業の内容は適正か		
危機管理	4	4
・危機管理マニュアルなどが整備されているか		
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか		
・安全管理・安全対策は適切か		
・防犯・防災の対策、体制は適切か		
・事故発生時や非常時の対応は適切か		
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか		
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか		
地域連携	5	5
・地域の声を聞く体制は適切か		
・地域に貢献できる運営がされたか		
・他施設との連携が行われたか		
・地域雇用への配慮が行われたか		
<評価の理由>（指定管理者）		
・利用者への満足度アンケートを実施し、利用者やご家族からの声を把握した。 ・月3～4回地域ボランティアの受け入れを行い地域交流を行っている。 ・年2回運営推進会議を開催して、地域の声を運営に活かしている。		
<評価の理由>（施設所管課）		
・サービスの向上及び利用者の満足度の向上に向けて、利用者からの生の声を吸い上げている。 ・地域ボランティアを受け入れるなど、地域との関わりを持ちながら、地域に密着した経営に努めている。		

3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定 管理者	4.5	
所管 課	4.5	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 7 年度	番号	5
施設名称	高齢者生活福祉センターくつろぎの家	所管課	社会福祉課
指定管理者名	社会福祉法人伊那市社会福祉協議会	施設区分	社会福祉施設
指定期間	R8.4.1 ~ R11.3.31	施設設置条例	伊那市高齢者生活福祉センター条例
実施事業概要			

【事業収支】

市 決 算 額		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
歳 入						
歳 出		9,468	9,785	9,725	10,194	10,781
実 支 出 額		9,468	9,785	9,725	10,194	10,781
指 定 管 理 者 収 支		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
収入	指定管理料	9,268	9,287	9,607	10,075	10,662
	利用料等	47,280	44,992	46,096	42,986	40,714
	計(A)	56,548	54,279	55,703	53,061	51,376
支出	人件費	42,030	40,625	41,319	41,447	42,203
	事業費	12,170	10,393	8,682	9,511	8,698
	事務費	7,904	11,358	12,439	8,561	8,960
	計(B)	62,104	62,376	62,440	59,519	59,861
差引収支額(A)－(B)		-5,556	-8,097	-6,737	-6,458	-8,485

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
	利用者数	4,599	4,051	4,309	4,215	3,982
	自主事業集客数	3,408	2,556	2,048	1,947	2,289
	(特記事項)	・デイサービスセンターの利用者が減少し、平均介護度が低くなっている。				

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント		指定 管理者	所管課
職員配置		5	5
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか			
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか			
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか			
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか			
経理の方法、管理運営の安定性		4	4
・施設運営のための経営方針は適切か			
・管理運営に係る収支の内容は適切か			
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か			
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか			
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか			
・団体の経営状況は安定しているか			
施設管理		4	4
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか			
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか			
・備品の管理は適切に行われたか			
・必要な修繕が行われているか			
＜評価の理由＞（指定管理者）			
・利用者確保、支出削減に取り組んだが、840万円余の赤字となった。			
・設備点検で不備を指摘された点について、一部修繕が行われた。今後計画的な修繕が必要。			
＜評価の理由＞（施設所管課）			
・利用者に配慮しつつ、収支状況の改善に向けて取り組んでいる。			

2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント		指定 管理者	所管課
利用者サービス、事業内容		5	5
・サービス向上のための取り組みは適切か			
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか			
・利用者の満足度を得られているか			
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か			
・利用者とのトラブルは発生していないか			
・利用促進の取り組みは適切か			
・利用者の平等な利用の確保がされているか			
・使用許可や減免等の手続きが適切か			
・事業内容等に偏りはないか			
・自主事業の内容は適正か			
危機管理		4	4
・危機管理マニュアルなどが整備されているか			
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか			
・安全管理・安全対策は適切か			
・防犯・防災の対策、体制は適切か			
・事故発生時や非常時の対応は適切か			
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか			
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか			
地域連携		4	4
・地域の声を聞く体制は適切か			
・地域に貢献できる運営がされたか			
・他施設との連携が行われたか			
・地域雇用への配慮が行われたか			
＜評価の理由＞（指定管理者）			
・地元高遠地区に通所介護事業のチラシを回覧し、事業所の理解とPRに務めた。			
・実習生やボランティアの受け入れを積極的に行っている。			
・BCP対応マニュアルを作成している。			
＜評価の理由＞（施設所管課）			
・自然災害に対して業務を継続できるよう体制を整えている。			
・地元に対し通所介護事業のPR等を行い、経営等へ理解いただくよう努めている。			

3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定 管理者	4.3	
所管 課	4.3	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 7 年度	番号	6
--------	---------	----	---

施設名称	長谷高齢者専用住宅	所管課	社会福祉課
指定管理者名	社会福祉法人伊那市社会福祉協議会	施設区分	社会福祉施設
指定期間	R8.4.1 ~ R11.3.31	施設設置条例	伊那市高齢者専用住宅条例
実施事業概要			

【事業収支】

市 決 算 額		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
歳 入						
歳 出						
実 支 出 額		0	0	0	0	0
指 定 管 理 者 収 支		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
収入	指定管理料	1,535	846	660	773	712
	利用料等					
	計(A)	1,535	846	660	773	712
支出	人件費	1,280	793	606	607	545
	事業費	246	53	54	156	158
	事務費	9	0	0	10	9
	計(B)	1,535	846	660	773	712
差引収支額(A)－(B)		0	0	0	0	0

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
	利用者数	3,226	1,979	1,464	1,552	1,519
	自主事業集客数					
	(特記事項)	・R7.12月に新規利用者が1名あり、5人になった。				

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント		指定 管理者	所管課
職員配置		4	4
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか			
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか			
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか			
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか			
経理の方法、管理運営の安定性		4	4
・施設運営のための経営方針は適切か			
・管理運営に係る収支の内容は適切か			
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か			
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか			
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか			
・団体の経営状況は安定しているか			
施設管理		4	4
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか			
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか			
・備品の管理は適切に行われたか			
・必要な修繕が行われているか			
<評価の理由>（指定管理者）			
・入居者への緊急対応等の対応は、多機能型施設さくらの家の職員が行っている。			
・居室の水回りの修繕を行った。老朽化に伴い修繕が必要な箇所が増加している。			
<評価の理由>（施設所管課）			
・施設管理などが適切に実施されている。			
・緊急時の職員体制が確保されている。			

2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント		指定 管理者	所管課
利用者サービス、事業内容		3	3
・サービス向上のための取り組みは適切か			
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか			
・利用者の満足度を得られているか			
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か			
・利用者とのトラブルは発生していないか			
・利用促進の取り組みは適切か			
・利用者の平等な利用の確保がされているか			
・使用許可や減免等の手続きが適切か			
・事業内容等に偏りはないか			
・自主事業の内容は適正か			
危機管理		3	3
・危機管理マニュアルなどが整備されているか			
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか			
・安全管理・安全対策は適切か			
・防犯・防災の対策、体制は適切か			
・事故発生時や非常時の対応は適切か			
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか			
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか			
地域連携		3	3
・地域の声を聞く体制は適切か			
・地域に貢献できる運営がされたか			
・他施設との連携が行われたか			
・地域雇用への配慮が行われたか			
＜評価の理由＞（指定管理者）			
・満足度アンケート等を行えなかったが、職員が定期的に訪問し様子を伺っている。			
・休日、夜間の緊急時などの対応は専用電話にて連絡を受ける体制としているが利用はなかった。			
＜評価の理由＞（施設所管課）			
・緊急時やトラブル時の対応について、連絡体制が確保され、入居者の安心・安全に努めている。			

3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定 管理者	3.5	
所管 課	3.5	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。